



↑ 議会ホームページ  
はコチラ

市議会だより No.106

# 議 会 よ う こ そ



SSTRに参加したライダー取材する羽咋小児童

令和7年第3回羽咋市議会定例会 発言順序と質疑・質問項目一覧

開議日：令和7年6月10日(火)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
1	浜名 等	(1) 液状化対策について (2) 液状化による地形変化について (3) 羽咋川右岸の被災状況について	一括質問
2	酒井 一人	(1) 病児保育施設「すこやか一む」について (2) 防災土育成と救急救命講習について (3) 民生委員制度の現状と課題について	一括質問
3	浅野 俊二	(1) 眉丈台地の開発について (2) 西北台小学校の跡地利用について (3) 不動用水の整備について (4) 長者川の本格護岸整備について (5) 交通対策について(るんるんバス、のるまいかー) (6) 弘和会の不正事件について	一括質問
4	備後 克則	(1) 国の予備費500億円を活用した能登創造的復興支援交付金の羽咋市配分額(9.8億円)の活用について (2) 能登半島地震からの速やかな復旧・復興と新たな地震被害想定への対応について (3) 地方の人口流出と地方創生について (4) 地域の生活環境の保全と地域猫対策について (5) 出水期を迎えての大雨被害や土砂対策の進捗状況、神子原地区の地滑りとため池対策の現状について	一問一答
5	新田 義昭	(1) 明るく楽しい学校を目指して (2) 水防計画について (3) 災害公営住宅について	一括質問
6	岡本 佐市	(1) 復興公営住宅について (2) 仮設住宅について	一括質問
7	丸田 一幹	(1) SSTR について (2) 被災者応援について (3) 工業振興について (4) インバウンドについて	一括質問
8	松永 幸則	(1) 稼ぐまちを目指すことについて (2) メディアやSNSを活用したプロモーションについて (3) 学校教育における外部環境の活用について	一問一答

開議日：令和7年6月11日(水)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
9	松田 義人	(1) 統合予定の西北台小学校への取組みについて (2) 公共施設閉鎖後の管理と活用について (3) 地方創生2.0への対応について (4) 有機農業の推進とトキ放鳥について (5) AYA世代の造血幹細胞移植後ワクチン再接種に対する助成制度創設について	一問一答
10	櫻井 英一	(1) 社会福祉法人弘和会への特別監査について (2) 被災者支援について (3) 若者の定住について	一問一答
11	川口 雅登	(1) 邑知瀉周辺の橋・道路・堤防の復旧について (2) 自主防災会の消防ポンプについて (3) 二級河川の草刈りについて (4) トキの舞う里について	一括質問



浜名 等 議員

## 液状化対策の維持管理 費用は誰が負担する



公費解体が進む桜ヶ丘地区の液状化エリア

### 維持管理費の負担、早急な判断が必要

**【質問】** 液状化対策を地下水水位低下工法で実施した場合、永年にわたりポンプ設備等の維持管理費が必要になると聞く。施工後の維持管理費は、誰が負担をするのか。

**【答弁】** 維持管理費の負担については、ポンプの電気代や更新費に加え、集水管の高圧洗浄費用が必要になり、年間で1地区当たり最大210万円から370万円の費用が必要となる。市では、被災された住民に対し、将来にわたり維持管理費を求めていくことは、地域の復興や持続性の面でも理解が得にくく、困難だと考えている。現在、液状化対策の維持管理費に対する補助制度はなく、被災自治体の財政的な負担が大きいことから、他の市町と連携し、国に対して地元住民の負担がない制度の創設を強く要望していく。

### 羽咋川右岸の堤防路面をコンクリート舗装に

**【質問】** 羽咋川右岸、大川町北新地内の堤防は、他の河川で堆積した土砂を利用した築堤であり、強度に問題があると考えられる。また、堤防道路の路面も砂利を敷いた程度であり、津波による越流時の崩壊も心配な状況である。大川町住民の安全安心を確保するためにも、堤防道路の路面をコンクリート舗装にすることはできないか。

**【答弁】** 大川町北新地内の護岸及び護岸道路の復旧については、被災した護岸は護岸復旧工事を進めていく予定と聞いている。なお、天端のコンクリート舗装工事については、必要性などの協議を県としていく。



酒井 一人 議員

## 安全・安心して住める 輝く羽咋のまちづくり



新しく開所した「すこやかーむ」の案内板

### 「すこやかーむ」の土曜日曜の病児保育は

**【質問】** 羽咋市の病後児保育事業のホームページでは、利用期間について原則として連続7日間利用可能。そして、児童の健康状態により医師が必要と認めた場合は7日間を超えても利用可能であると案内している。「すこやかーむ」は、土曜日は施設休日と案内されているが、どう対処する。

**【答弁】** 現在のホームページでは、現行の病後児保育事業を案内しており、7日間連続利用が可能であると記載している。7月1日から開始する病児保育事業については、医療機関と連携する場合があるため、平日のみの開所とする。今後も、安心して子育てできるまちづくりと、子どもの笑顔が輝く羽咋の実現に向けて取り組む。

### 防災士必須の普通救命講習の再講習の状況は

**【質問】** 防災士の資格を取得するためには救急救命講習を受講した上で、2日間の防災士育成講座を受講し、防災士資格取得試験に合格しなければならない。そして一般的に普通救命講習修了証の有効期限は3年間で、3年に1回の再講習を受講する必要があるが、現状はどうか。

**【答弁】** 日本防災士機構では、普通救命講習の期間終了後の再受講について必須の規定とされており、個々の防災士の必要性に合わせて取り組むものとなっている。普通救命講習は防災士の技能や知識の向上に重要であり、今後は技能向上や研修の一環として、地域の防災講座や防災訓練を通じて普通救命講習の再受講について周知を図る。



浅野 俊二 議員

## 市民は税金を食べ物にする 市政を許すな



千里浜町たきの一ほ一む風和里(介護施設)

### 今後、羽咋市の人口が激減する対策を急げ

**【質問】** 眉丈台地に工業団地を作れ。若者の働く場所がなくて市外に流出する。待つのではなく積極的に打って出るべきだ。幸い地震や津波に強く広大な土地がある。

そのための、新インターが必要だ。妙成寺、気多大社、ゴルフ場、新火葬場等、アクセスも非常に良く、スイカ、大根以外の農業展開も期待出来るので実行せよ。

**【答弁】** 工業団地の造成、新たな企業誘致には、水道、排水、電気、アクセス等のインフラ整備の投資や企業ニーズも必要だ。インターの設置は、近くに柳田インターがあり、新たな設置は必要ない。

### 弘和会の詐欺事件なぜ告発義務を果たさない

**【質問】** 福祉避難所の人件費や介護報酬など不当に得ていたと内部調査で認め、約1億円市に返還する意思を示している。社会福祉事業を私物化、食べ物にして不当な利益を得て、まして返還して許されるものでない。表現は悪いが、泥棒が、ばれたら金を返してごめんなさい、これで済めば警察は要りません。不当に得た報酬は私たちの税金。血税だ。詐欺事件である。法的にも刑事訴訟法第239条第2項で、公務員の犯罪告発義務がある。岸市長はなぜ告発しないのか。

**【答弁】** 弘和会の質問について、現段階では答えられない。



備後 克則 議員

## 工事費高騰、 迷う再建の後押しを



工事費高騰等からも進まない住宅の再建

### 一部損壊の住宅修理費補助も支援の対象に

**【質問】** 市内の半壊以上の約4分の3の世帯がまだ住宅再建制度の申請を行っていない。国の予備費を活用した能登創造的復興支援交付金の羽咋市配分額(9.8億円)を早急に活用し、工事費高騰から自宅再建を迷う被災者の後押しをすべきだ。

これまで対象外だった一部損壊の修理費補助を追加する自治体もあり、早急に支援制度の拡充や独自補助を打ち出してほしい。

**【答弁】** 再建の考えはあるが進んでいない人には、専門家によるフォローアップを継続する。復興支援交付金は今議会に間に合わないが、従来の制度で対応できない場合、対策を講じていく。

一部損壊でも土地に費用がかかる場合など多様なケースがある。意見を聞きながら施策を考えていきたい。

### 大雨や土砂災害、地滑り対策の進捗状況は

**【質問】** 梅雨時期に入り、線状降水帯等による大雨リスクが高まる。危険個所の工事の進捗状況と神子原地区の地滑り、ため池の復旧状況は。

**【答弁】** 柳田町の西出川は今年度より年次的に工事を進める。金丸出町の浸水対策は、調整池の測量や調査等を進め、余喜10号線の南側部分の工事に着手する。巨知潟の堤防復旧は左岸部から本格復旧工事を進める。鹿島路町の県土木部による大型えん堤は今年度より調査、設計に入る。

神子原地区の地滑り対策は、水抜きボーリング工を実施し、ため池は現制度では地元負担が大きいの。代替案を関係機関と協議し工事を進める。



新田 義昭 議員

## いじめのない明るく楽しい学校を目指す



羽咋市復興公営住宅パース図

### 明るい・楽しい学校を目指す

**【質問】** 石川県内で、いじめによって命が失われているとの報道があり、ショックを受けた。その学校でのいじめに対するアンケート調査など詳細に報告されていた。羽咋市で小・中学校のいじめについてのアンケート調査を実施したのか。生徒や保護者が教育環境に不安を感じないような対策を聞く。市長と教育長に尋ねる。

**【答弁】** (市長) 学校が明るく楽しい環境であることは、こどもたちの健やかな成長にとって非常に大切である。昨今の報道を見て、心を痛めている。教育委員会との連携が必要だと考えている。(教育長) いじめのアンケート調査は、各学期に一回以上、定期的実施している。いじめの未然防止を第一に取り組んでいく。

### 復興公営住宅を問う

**【質問】** 羽咋市復興公営住宅は素晴らしい場所で、鉄筋3階建て、エレベーター付き、集会場もあり、1DK、2DK、3DK。70戸の公営住宅を令和8年秋の完成と入居を目指すとの報告がある。1DK、2DK、3DKのそれぞれの数と、何世帯の申込みがあるか尋ねる。

**【答弁】** 現在、64世帯からの仮申込を受付している。仮申込みでは入居条件や、収入について確認している。間取りは1DKが32戸、2DKが29戸、3DKが9戸の70戸を整備し、入居される世帯人数に応じて間取りを決めていく。被災された方々が来年の秋、入居を目指し整備を進めていきたい。



岡本 佐市 議員

## 復旧復興に伴う羽咋市の状況



復興公営住宅予定地

### 復興公営住宅

**【質問】** 予算が29億円から18.8億円で、約10億円下がった理由を聞く。例えば測量、設計、用地買収、造成工事においては約2億円と認識しているが、あとの差額はどのようになったのか聞く。

**【答弁】** 造成費については2億円程度かかっているが、今後、詳細設計をする中で、提案以外の必要な部分、液状化対策であるとか、そういった安全な住宅を建てるために必要なものが詳細設計の中で追加になっていく可能性があるということを含めて29億円ということで想定をしている。

### 仮設住宅

**【質問】** ①仮設住宅の期限はいつであるのかを聞く。②復興公営住宅は令和8年の秋に入居開始。そこ

までは延長できないのかを聞く。

③復興公営住宅に入居しない仮設住宅の入居者への対応を聞く。

**【答弁】** ①応急仮設住宅の供与期間は、賃貸型では入居から、建設型では県からの引渡しからそれぞれ原則2年間となっている。

②現在、県が内閣府と期間延長について協議中であり、今後詳細が分かり次第、入居者に説明していく。

③復興公営住宅に入居しない仮設入居者への対応は、今後、意向調査を実施予定であり、その結果を基に住まいの再建相談など再建に向けた支援を継続して取り組んでいく。



丸田 一幹 議員

## 安心して住めるまちづくりと定住促進



進出企業による開発が進む兵庫町地内

### 住宅再建が困難な方々の不安解消のために

**【質問】**市では、災害公営住宅の建設を表明し、住宅再建が困難な方の希望となっている。ただし、入居が令和8年秋で、現在の家賃補助期限より先である。延長助成の支援はできないか。

また、賃貸型応急住宅にお住まいの方々に対し、要望や将来的なニーズなどをヒアリングしているか。

**【答弁】**賃貸型応急住宅の家賃補助の供与期間は、原則2年間となっているが、現在、県が内閣府と期間延長を協議しており、詳細が分かり次第、入居者に説明していく。賃貸型応急住宅入居者への意向調査は、本市では昨年6月、県が12月から3月まで実施した。今後も意向調査を実施予定であり、その結果を基に、再建に向けた支援を継続する。

### 工業振興に新しい形を

**【質問】**輝く羽咋デジタル総合戦略の中に、製造業の育成と支援を図るとある。市内の製造業にどんな技術があるか把握しているか。また、そのデータベースを広く公開してはどうか。

後継者不在により、やむなく商売を閉じる企業へのアプローチや、銀行、商工会との連携はできないか。

**【答弁】**市内製造業の情報は、企業訪問を通じて得ることや、羽咋雇用対策協議会や石川県産業創出機構のデータで把握し、独自データベースは保有していない。事業承継の支援を行う場合は、県や商工会とも連携し、事業者と人材の適切なマッチングを図り、引き続き関係機関とも密に連携する。



松永 幸則 議員

## 利益無くして再生無し



昔の唐戸山神事相撲

### 唐戸山神事相撲を盛り上げよう

**【質問】**唐戸山神事相撲に有料席やVIP席を設けることで、収益が見込めるだけでなく、無料で観戦することの価値も上がる。また、唐戸山神事相撲を持続可能なものとするために、羽咋市に人を呼び寄せる魅力的なコンテンツと位置付け、インバウンドにもアピールする方向も視野に入れることも有効ではないか。

**【答弁】**本市が誇る唐戸山の相撲文化は、2000年以上の歴史を誇る魅力あふれる文化的な資産であり、ホームページやSNS等で積極的に情報を発信していきたい。また、インバウンド観光客へのアピールは、地域交流の活性化や文化の振興に大きく寄与することから、民間事業者と連携し、将来的にインバウンド向けの広域的なモニターツアーに組み込むことなどを検討していく。

### 様々な手法で羽咋市のPRを

**【質問】**メディアやSNSを活用したプロモーションは極めて効果があり、また、メディアをサポートするような取組みも有効ではないか。現在までの一連の取組みの成果、また、今後はどのように活用していきたいと考えているのか。

**【答弁】**道の駅をロケ地としたテレビドラマの撮影や、本市を舞台にした映画の撮影に関する支援を行っており、認知度の向上や誘客につながった。市の観光資源をはじめとする魅力的なコンテンツの新たな発掘や磨き上げを進めながら、プレスリリース配信サービス等を有効活用し、様々なメディアへ積極的に情報を届けていきたい。



松田 義人 議員

## 唯一無二、あるもの磨きで 輝くまちづくりを



環境保護の重要性等を説く村本義雄氏の著書

### 公共施設等の維持管理の見直しを

**【質問】** 人口減少や少子高齢化対策などの課題に加え、社会の安全・安心の確保に向けて、公共施設等の管理については、長期的な視点を持つ必要があると考えるが、羽咋市公共施設等総合管理計画や公共施設個別施設計画を見直す必要はないか。

**【答弁】** 公共施設等総合管理計画は、公共施設等の適正な維持管理を行うための基本的な方針であり、1期が終了することから、来年度に計画の見直しを行う。また、公共施設個別施設計画は、公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえ、改修・更新に係る基本的な方向性を示す計画であり、震災の影響なども考慮し、公共施設等総合管理計画の改定に合わせて見直しを行う。

### オーガニックビレッジ宣言はしないのか

**【質問】** 自然栽培をはじめ環境保全型農業を推進してきている本市として実施している「みどりの食料システム戦略推進事業」の取組みと今後の展望をどう考えているのか。また、有機農業実施計画の策定とオーガニックビレッジ宣言をする考えはあるのかについて問う。

**【答弁】** 今後は、さらなる環境負荷低減を目指し、環境に配慮した農業の拡大を図り、栽培技術の向上や生産拡大、環境と調和した農業に取り組んでいく。また、有機農業実施計画は、4月30日に策定したところであり、オーガニックビレッジ宣言については、7月1日の宣言に向けて準備を進めている。



櫻井 英一 議員

## 被災者支援は、寄り添い、 丁寧な対応を



建設型応急仮設住宅

### 応急仮設住宅の入居期間延長

**【質問】** 応急仮設住宅の供与期間は、入居から2年以内とされている。しかしながら、恒久住宅の再建にお時間を要する被災者も多く、近づく期限に焦りや不安を抱いている被災者も多い。そこで、応急仮設住宅の入居期間が延長されるのかどうかの方針はいつ頃示されるのかを聞く。また、生活再建への意向調査の結果も聞く。

**【答弁】** 応急仮設住宅の供与期間の延長は原則2年間となっているが、現在、県が内閣府と期間延長について協議中であり、今後詳細が分かり次第入居者に説明していく。また、応急仮設住宅入居者の再建の意向調査では、建設・購入が20%、修繕が46%、復興公営住宅を含む賃貸が20%であった。

### 社会福祉法人弘和会の特別監査

**【質問】** 前回の3月議会で質問したが、全ての質問に対して「現段階では答えられない」という答弁であった。あれから3ヶ月が経過し、立入検査等が行われ、対応も進んでいるものと推察する。そこで改めて質問する。①特別監査、立入調査の実施結果と対応。②地域介護福祉空間整備事業の減額補正の内容。③空き家再生等推進事業で当該法人への交付金1,742万円は執行されているか。

**【答弁】** ①現段階ではお答えできない。②社会福祉法人弘和会を事業者として決定したが、決定以降、当事業者より補助金の申請がなかったため減額補正をした。③空き家再生等推進事業は、現時点では補助金を交付していない。



川口 雅登 議員

## 自然豊かな環境と安心安全なまちづくり



羽咋市トキ放鳥推進モデル地区の看板

### トキの舞う里に向けて

**【質問】** 国の特別天然記念物トキは、本年7月に具体的な放鳥地を決め、来年の6月に放鳥される。トキの放鳥に向けて、トキが住みやすい自然豊かな環境づくりとしてトキ放鳥モデル地区の拡大を急げ。また、鹿島路公民館にあるトキの剥製を活用せよ。

**【答弁】** トキが定着するには、餌場となる生息環境の整備が必須である。農業者の協力を得ながら、越路野地区や鹿島路地区でトキ放鳥モデル地区の拡大を進めていく。トキの剥製は、7月中旬から歴史民俗資料館で「トキの舞う能登へ(仮称)」の企画展を行い、村本氏の活動記録と合わせて展示を考えている。

### 邑知瀉周辺の橋・道路・堤防の復旧を

**【質問】** 邑知瀉周辺の瀉崎橋や彦助橋、余喜公民館から余喜排水機場や菱分新開橋を通り菱分へ行く道路の急斜面とデコボコの解消、沈下した邑知瀉、飯山川、長曾川の堤防の復旧を急げ。

**【答弁】** 瀉崎橋の復旧工事は、高度な技術を要するため、県に委託し、今年度中に調査設計を完了し、来年度より復旧工事に着手する。土受川に架かる橋の取付け舗装工事は6月末の完了予定。彦助橋や余喜公民館周辺は、今年度より工事に着手し、早期の完了を目指す。邑知瀉の堤防は、被害の大きい左岸部において、堤防の本復旧工事を進めていく。長曾川、飯山川の被災した護岸についても、県が国の査定を受け、順次復旧していく。

## 議長会表彰おめでとうございます

北信越市議会議長会定期総会(令和7年4月15日)及び全国市議会議長会定期総会(令和7年5月20日)において、櫻井英一議員が、議員在職15年以上の表彰を受けました。

また、山本泰夫議長が、全国市議会議長会の正副議長在職4年以上の表彰を受けました。

おめでとうございます。

### 一般表彰(議員在職15年以上)



櫻井英一 議員

### 一般表彰(正副議長在職4年以上)



山本泰夫 議長



## 予算常任委員会報告

◎寺井 哲也 ○松永 幸則 丸田 一幹 松田 義人  
 備後 克則 岡本 佐市 川口 雅登 酒井 一人  
 浜名 等 櫻井 英一 新田 義昭 山本 泰夫  
 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第30号「令和7年度羽咋市一般会計補正予算(第2号)」など、議案2件、報告6件。

6月12日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案2件、報告6件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決、承認した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

**【質問】** コスモアイル羽咋管理運営事業の工事請負費の増額補正予算には、トイレの改修工事は含まれるのか。

**【答弁】** 今回の補正予算にトイレの改修は含まれていないが、洋式化等について、対応を検討していく。

**【質問】** まちづくり基金積立金事業について、復興基金の枠配分を原資に、まちづくり基金に3億円積立したが、これをどのように活用していくのか。ニーズを把握しながら、素早く展開してほしい。

**【答弁】** 枠配分は用途に制限がほとんどないが、すでに令和5年度及び令和6年度に、さまざまな市独自の支援策を実施しており、その金額は、この枠配分をはるかに超えている。枠配分の使い方については、今後も市民の役に立つようにしっかり検討していく。

**【質問】** 中長期災害派遣職員費について、派遣職員は、どのような業務を担っているのか。

**【答弁】** 令和6年度は、下水道、道路、公園及び農業用施設などの災害復旧の工事関係、そして、公費解体等の事務関係の業務を担っている。

その他の質疑としては、震災関係予算を伴う財政運営の課題、駅周辺にぎわい創出事業、地域公共交通事業についての質疑・答弁がされた。

付託案件以外の質問としては、下水道の災害復旧工事についてなどの質問・答弁がされた。



## 総務民生常任委員会報告

◎酒井 一人 ○丸田 一幹 備後 克則 川口 雅登  
松永 幸則 山本 泰夫

当委員会に付託された案件は、議案第31号「羽咋市税条例の一部改正について」など、議案6件、報告5件。

6月13日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案6件、報告5件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決、承認した。審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 羽咋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正について、病後児保育を病児保育に包含するのは全国的な流れなのか。市民向けにアナウンスする場合は使い分けした方がわかりやすいのではないか。

**【答弁】** 今回の「すこやか一む」は、病児と病後児の部屋に分けているが、病児と病後児の境目が難しい部分もあり、その基準を設定した上で病後児にも対応するよう想定している。

陳情1件については、聞き置いた。

付託案件以外の質問としては、震災の復興・復旧、人口減少対策、こども計画の自殺死亡率、フィンランド大統領夫妻の羽咋市訪問をきっかけとした都市交流についてなどの質問・答弁がされた。



## 産業文教常任委員会報告

◎浜名 等 ○松田 義人 岡本 佐市 寺井 哲也  
櫻井 英一 新田 義昭 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第33号「羽咋市給水条例の一部改正について」など、議案3件、報告1件。

6月16日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案3件、報告1件については、さしたる質疑もなく、全会一致をもって、原案のとおり、可決、承認した。

付託案件以外の質問としては、物価高騰下における学校給食、道の駅のと千里浜の増築、自然栽培事業及びジビエ事業の現状と今後の展望、小中学校の教育環境、スポーツ推進計画についてなどの質問・答弁がされた。



## 令和7年 第3回定例会 **6月議会 議決一覧**

令和7年度羽咋市一般会計補正予算など、市長提出議案11件、報告12件、追加提出された市長提出議案1件、諮問2件を原案のとおり可決、承認、同意、適任とした。

### ■全会一致で議決された議案

議案番号	議案名	議決結果
市長提出議案第30号	令和7年度羽咋市一般会計補正予算（第2号）	可決
市長提出議案第31号	羽咋市税条例の一部改正について	可決
市長提出議案第32号	羽咋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第33号	羽咋市給水条例の一部改正について	可決
市長提出議案第34号	羽咋市公共下水道条例の一部改正について	可決
市長提出議案第35号	字の名称の変更について	可決
市長提出議案第36号	市道路線の認定について	可決
市長提出議案第37号	令和7年度羽咋市一般会計補正予算（第3号）	可決
市長提出議案第38号	羽咋市議会議員及び羽咋市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第39号	羽咋市議会議員及び羽咋市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第40号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決
市長提出報告第3号	令和6年度羽咋市一般会計補正予算（第13号）の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第4号	令和6年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第5号	令和6年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第6号	令和6年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第7号	令和6年度羽咋市千里浜財産区特別会計補正予算（第1号）の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第8号	羽咋市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第9号	羽咋市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第10号	羽咋市原子力発電施設等立地地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第11号	羽咋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第12号	羽咋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第13号	羽咋市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認
市長提出報告第14号	令和7年度羽咋市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の報告について	承認
市長提出議案第41号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
市長提出諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任

# 議会活動報告

4月14日(月)	議会全員協議会		
	(1) 令和7年度羽咋市一般会計補正予算(第1号)の専決について		
	(2) 羽咋市の復旧・復興について		
	(3) 令和6年能登半島地震の災害対応の検証について		
	(4) 津波ハザードマップの改訂について		
	(5) 新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)による新規事業について		
4月15日(火)	北信越市議会議長会評議員会	(正副議長出席)	長岡市
	北信越市議会議長会定期総会	(正副議長出席)	長岡市
5月7日(水)	全国伝統工芸品振興市議会協議会定期総会	(副議長出席)	東京都
5月12日(月)	議会全員協議会		
	(1) 令和6年度羽咋市一般会計及び特別会計専決補正について		
	(2) 新地方公会計制度による財務書類について		
	(3) 羽咋市復興公営住宅整備事業に係る事業者の決定について		
5月20日(火)	全国市議会議長会定期総会	(議長出席)	東京都
5月21日(水)	石川縣市議会議長会中央要望活動	(議長出席)	東京都

## 市民の声を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。

感想などは下記までお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア200

羽咋市議会事務局

電話 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210

Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### ■傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。議会定例会は3

月、6月、9月、12月に開催しています。

一度、傍聴してみませんか。

### ■YouTube(ユーチューブ)でも視聴できます

能越ケーブルネットでの議会本会議のライブ配信(生中継)に加え、YouTubeでは、議会本会議・常任委員会のライブ配信(生中継)・録画配信をご覧いただけます。

※配信される映像及び音声は本市議会の公式記録ではありません。

#### 【羽咋市議会YouTubeチャンネル】



※携帯電話等で視聴する場合の通信料は視聴者のご負担となることもあります。

## 編集後記

今年のSSTR(サンライズ・サンセット・ツーリング・ラリー)は5月24日から6月1日までの9日間で行われ、12,500台が『千里浜海岸』に参集した。

期間中、千里浜婦人会の皆さんが、お揃いのピンクのTシャツと帽子(岸市長はピンクレディーと呼んでいる)で、旗やうちわを振りながら「おかえり～」と温かく迎えていた。

さらに今年は、羽咋小の5年生34人が、ライダーに「千里浜海岸を走った感想」などを質問した。こういう取組みは、ライダーにも児童にも心に残る体験になったはずだ。

唯一無二、世界に誇れる『千里浜海岸』こそ、子々孫々と守っていかなければならない「宝」だ。  
(松田義人)

### 市議会だより編集委員会

委員長	松田 義人
副委員長	丸田 一幹
委員	備後 克則
	川口 雅登
	松永 幸則